

日本共産党・広次忠彦です。発言通告にそって、一問一答方式で質問します。

最初に、都市計画行政について質問します。中央町地下駐輪場を開設して1カ月が経ちました。利用状況は、毎日数十台程度で、1割にも満たない状況が続いており、6月議会での指摘どおりの結果となっています。その原因は、自転車の特性である「間近まで乗り入れるドアツウドア」にそくしていないことが容易に考えられます。また構造上の問題として、入口がわかりづらく、大型店などへ遠回りになることも、若草公園地下駐輪場の利用がさほど減っていないように見うけられることから推測できます。6月議会であれほどに、強区答弁された責任が問われると思います。

そこで質問しますが、現在の利用状況と今後の対策を、どのように考えているのか、見解を求めます。(質問1)

つぎの質問に移ります。来年4月から、自転車の放置禁止区域を指定する計画が進められています。自転車の特性上、中央通の仮駐輪場を廃止するだけではなく、大分駅前駐輪場のよう、ラックを設置して整然と駐輪できるような施設にすることも大事と考えますが、見解を求めます。(質問2)

つぎの質問に移ります。商工農政について、環太平洋戦略的経済連携協定・TPPについて質問します。政府は、TPPへの参加を急ごうとしています。関税が撤廃された場合、「第1次産業は、単なる数字で判断できるものではない。農村の多面的機能や、地域経済・雇用など、農林水産業の果たす役割を正しく認識してもらいたい」「農林水産省の試算にもとづくと、県内農業の総産出額は

40%減少し、農地の6割が放棄されかねない。食料の安全保障とともに、地下水の涵養や洪水の防止など、多面的機能も失われる」と、農業関係者は指摘しています。TPPへの参加は、農業だけでなく、雇用、中小企業、地域経済にも大きな影響を及ぼします。

そこで質問しますが、TPPが実施されると、大分市の農業にどのような影響があると考えますか、対策とあわせて見解を求めます。(質問3)

つぎの質問に移ります。前原外務大臣は、「日本の国内総生産・GDPにおける第1次産業の割合は1.5%だ。1.5%を守るために、98.5%のかなりの部分が犠牲になっている」と、10月19日に発言しています。政府の「農業のために、ほかの産業が犠牲になっていいのか」と言わんばかりの姿勢は問題です。政府に対して、TPPに参加しないように要求する考えはないでしょうか、見解を求めます。(質問4)

つぎの質問に移ります。あなたが支える市民活動応援事業について質問します。2008年度から、この事業はすすめられてきました。この事業の目的は、「市民の税に対する意識の高揚」「市民活動に関する市民の理解を深める中で、市民と行政が力をあわせてその活動の支援を図り、市民協働のまちづくりの促進に資する」とされています。市民活動支援に異議を唱えるものではありませんが、支援の決定方法を検討すべきではないかと思います。2008年度は、54団体が申請し、応援希望額760万1千円に対して、補助金470万1千円が決定されました。このときの運営費は473万8千円でした。補助金と運営費の合計が応援希望額を183万8千円上まわる結果となっています。2010年度も、同様に応援希望額より補助金と運営費の合計が上まわっています。

そこで質問しますが、費用対効果をみるとき、応援届出制度を継続するより、申請補助金を全額支給したほうが効果的ではないか考えますが、見解を求めます。(質問5)

つぎの質問に移ります。いま「経済的で、厳粛な葬儀がしたい」という願いが広がっています。全国的には、自治体が葬儀社と協定を結んで、葬儀を低価格でできる制度をもっている自治体があります。各自治体によって、セットに含まれる内容が違いますが、小金井市の制度をみてみます。小金井市の場合、「市民葬儀実施要綱」にもとづいて、懇切・丁寧に葬儀をとりおこなうことを事業者にも求めています。費用は、祭壇、霊柩車、火葬料、棺がセットで、大人の場合、約17万円から約30万円となっています。葬儀には読経料や返礼品、飲食費用なども必要な場合がありますが、葬儀社と相談することになっているようです。遺族が安心して、亡き家族の葬儀をおこなうことができる制度であります。

そこで質問しますが、大分市としても、このような制度をつくる考えはないでしょうか、見解を求めます。(質問6)

つぎの質問に移ります。葬儀とあわせて、市営墓地に対する願い、「抽選に今回もはずれたが、使用したいので増やしてほしい」という声が寄せられています。市営墓地は市内に4ヵ所あり、18年度から21年度に、返還によって生じた区画など102区画を募集したところ、のべ196人の応募があったと聞いています。単純に比較しても、2倍の希望者が居ます。

そこで質問しますが、市営墓地や納骨堂を増やすなどの整備をすすめていく考えはないでしょうか、見解を求めます。(質問7)

つぎの質問に移ります。ワンコインバスの利用方法を改善し、証明書の提示と距離に関係なく100円にすると、定例記者会見と議会運営委員会での報告がされています。利用しやすいワンコインバスにすること自身は歓迎されるものであり、その効果に期待しています。全線100円にすることによる費用はどのようになるのかなどの詳しい説明をあきらかにしてほしいと思います。そこで質問しますが、改善の経緯、費用などについて、見解を求めます。(質問8)

つぎの質問に移ります。外部行政評価についてですが、さきほどのワンコインバスについても、外部評価委員会にかけられています。外部評価委員会の意見に、市政はどのように対応するのでしょうか、見解を求めます。(質問9)

最後の質問に移ります。コンパルホールの駐車場についてですが、利用者から「イベント2日間で、スタッフの駐車料金が2万円にもなった。なんとかしてほしい」という声が寄せられています。証明で無料にするか、最高限度額を設定する考えはないでしょうか、見解を求めます。(質問10)